

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 10日

事業所名 Viento

|          |    | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点   | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                              |
|----------|----|--|----|-----|---|---|
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | 9  |     |   |   |
|          | 2  | 職員の配置数は適切である   | 6  | 3   |   | 見守りのしやすい環境をつくること、業務の効率化とスケジュール管理の強化を徹底する。             |
|          | 3  | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている   | 8  | 1   | 安全配慮だけではなく、子供たちが精神的に安心できること、心の発達の視点から考えた空間作りを目的として環境調整をしている | 現在介助が必要な利用児童はいない。状況に応じて環境を調整する。より安全面への配慮と見守り体制を強化していく |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている   | 8  | 1   | 児童も一緒に帰りの清掃活動時間を設けている                                       | 日々の清掃をしっかりと行う。  |
| 業務改善     | 5  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している  | 8  | 1   | 週休やパートの職員が確認できる申し送りノートの作成。                                  | 毎日始業と終業時に全体でミーティングを実施し申し送りを徹底する。                      |
|          | 6  | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  | 8  | 1   |   | 自己評価をもとに業務改善を行う                                       |
|          | 7  | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   | 8  | 1   |   | 当法人のホームページで公開しております                                   |
|          | 8  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   | 2  | 7   |   | 現在は実施しておりませんが、今後必要に応じて導入を検討していきます。                    |
|          | 9  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | 7  | 2   |   | 職員の質の向上を目指し、研修会への積極的な参加に努めます。                         |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | 9  |     |   |   |
|          | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | 7  | 2   |   | 標準化されたアセスメントシートを使用しています。今後は職員全体が周知できるように勉強会や研修を行います。  |
|          | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 8  | 1   | 支援内容や声掛け、対応方法についてミーティングで話し合い、職員間で対応の仕方や支援目標を統一している。         |   |
|          | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている  | 9  |     |   |   |
|          | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている   | 8  | 1   | 職員間で話し合いプログラムづくりを実施しています。                                   |   |
|          | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している   | 9  |     |   | 児童の好きなこと、自主性を考慮し、課題や難易度の設定、プログラムの変更を行っています。           |
|          | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している   | 9  |     |   | 今後は5領域の内容を、より意識して活動企画や個別支援計画を作成する。                    |

|              | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点                     | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標   |
|--------------|--------|----|-----|-----------------------------|--|
|              | 17     | 8  | 1   | 伝達ノートの活用と直接の申し送り            | 非常勤勤務体制の職員への情報共有が課題。ノート活用や職員間の情報共有をしっかりと行っていく。                                 |
|              | 18     | 8  | 1   |                             | 終礼時間を利用し、その日の振り返りや気づきを共有する。不参加の職員には翌日の朝、始業ミーティングで情報共有を行う。                      |
|              | 19     | 7  | 2   | ICTの活用                      | 担当リーダーを決めて日々の記録を実施し支援の検証や改善に繋げていく。   |
|              | 20     | 9  |     |                             | 定期的にモニタリングを実施しており、必要性に応じて計画の見直しを行っております。                                       |
| 関係機関や保護者との連携 | 21     | 9  |     |                             |  |
|              | 22     | 8  | 1   |                             | 今後は保護者、関係機関との連携をより強化していく   |
|              | 23     | 1  | 8   |                             | 現在は対象となる児童はおりません。必要時には医療機関と連携をとりながら連携支援に取り組む。                                  |
|              | 24     |    | 9   |                             | 現在は対象となる児童はおりません。必要時には医療機関と連携をとりながら連携支援に取り組む。                                  |
|              | 25     | 7  | 2   |                             | 現時点では幼稚園へ移行する児童はおりません。保育所の先生とは今後連携を強化し、児童や家族のサポートに努める                          |
|              | 26     | 6  | 3   | 相談に応じた情報提供                  | 対象児童無し。  |
|              | 27     | 4  | 5   |                             | 研修の案内があった際には積極的に参加する。発達障害者支援センターの動画研修を検討していく。                                  |
|              | 28     | 4  | 5   | 活動で地域の児童センターへ行き交流や体験の機会をつくる | 今後は積極的に地域の社会資源との連携強化に努めます。   |
|              | 29     | 3  | 6   |                             | 現状参加はできておりませんが、今後は積極的に参加できるよう努めます。   |
|              | 30     | 9  |     | ラインでの報告                     | 保護者様とはラインにて活動での様子や、経験したこと、上手にできたこと等を共有しております。                                  |
|              | 31     | 9  |     | ペアレントトレーニング(全6回)実施          | ペアレントトレーニング養成講座を受けた職員が担当しております。今年度、保護者様にお声掛けをし、小集団でのペアレントトレーニングを実施しました。今後も実施予定 |
| 32           | 9      |    |     |                             |  |
| 33           | 9      |    |     |                             |  |

|            |    | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点                           | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                                     |
|------------|----|--|----|-----|-----------------------------------|--|
| 保護者への説明責任等 | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                              | 9  |     |                                   | 保護者から相談を受けた際には職員間で検討し、適切な助言が出来るよう取り組んでいます。                   |
|            | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                               | 4  | 5   | ペアレントトレーニングや夏祭りなどイベントでの保護者同士の顔合わせ | 全体の保護者会は行えていません。今後は職員と保護者、また保護者同士の繋がりを支援していけるよう努めます。         |
|            | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 9  |     |                                   |  |
|            | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                           | 6  | 3   |                                   | 会報は発行できていない状況です。今後はメールによる発信やホームページを利用する等、方法を検討していきたいと考えています。 |
|            | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している  | 9  |     |                                   | 個人情報の取扱いには十分に注意をしています。                                       |
|            | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | 9  |     |                                   | 児童や保護者に対して、個々に合った方法で意思疎通や情報伝達が行えるよう努めています。                   |
|            | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 3  | 6   |                                   | 現在は行えておりませんが、必要に応じて対応していきます。                                 |
| 非常時等の対応    | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | 8  | 1   |                                   | 各マニュアルを策定しております。今後も職員間での情報共有を実施し、保護者様への周知に努めていきます。           |
|            | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 8  | 1   |                                   | 定期的に避難訓練を実施しております。   |
|            | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | 6  | 3   |                                   | 医療的支援が必要なお子様は事前に確認を行い職員間で情報を共有し支援していく。                       |
|            | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | 4  | 5   |                                   | 契約時に保護者様から確認を行っております。必要に応じて医師の指示に基づいて対応を行います。                |
|            | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 5  | 4   | ミーティングによる対策検討                     | ヒヤリハットがあった場合には職員間でミーティングを行い、改善策を検討し記録に残していく。                 |
|            | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 9  |     |                                   | 必要な研修に参加し、虐待防止や権利擁護の知識を深め、適切に対応できるよう努めます。                    |
|            | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 4  | 5   |                                   | 現在該当者はいません。  |

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。